

2014年度 大会要綱

市原市野球協会

市原市野球協会が主催する軟式野球競技大会は、公認野球規則及びこの大会要綱に基づき実施する。

- 1 試合は、トーナメント方式、7回戦、又は1時間45分【決勝戦も同様】とする。
 - これを超え同点の場合は、次の特別規則を適用する。
 - 【特別規則】決勝戦も同様とする。
先攻チームの攻撃は、無死・走者満塁とし、継続打順で攻撃する。（走者は前回終了時の前3人とする。）後攻チームも同一条件で、勝敗が決するまで行う。
 - この際、新たな選手交代も認めるものとする。
- 2 得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。決勝戦も同様とする。
- 3 チームは、試合開始予定時刻の1時間前（第1試合は30分前）に球場に集合し、チーム名を役員に告げること。
 - 前試合の5回終了時にオーダー表を提出すること。
（市原市野球協会選手登録名簿も同時に提出し、確認を受けること。）
- 4 試合開始予定時刻になってもプレーができる状態になっていない場合は、棄権とする。
- 5 抽選番号の若いチームは、ダッグアウト（ベンチ）が1塁側で、先攻とする。
- 6 試合中にベンチに入れるのは、チーム代表者（1）・スコアラー（1）・登録された監督・コーチ・選手（20）及びマネージャー（1）のみとする。
応援者については、監督の責任において措置をすること（特に企業内は注意すること）。
- 7 シートノックは5分間以内とする。（秋季大会は無しとする。）
ノッカーは選手と同一服装でなければならない。（時間その他の理由により、ノックを省略する場合があります。）
- 8 球場内でのフリーバッティングは認めない。また、相手チームのフィールドイング中におけるトスバッティングも同様とする。
- 9 シートノック終了後、前試合の勝者はグラウンド整備を行うこと。
- 10 抗議は、監督又は主将と当該プレーヤーのみとする。
- 11 ファールボール（フィールド外も含む。）は両サイドで拾い、速やかに主審に返すこと。
- 12 運動靴以外（サンダル、つっかけ類）での球場への入場は、すべての球場で禁止する。
- 13 **ベンチ及び球場内での喫煙は絶対に禁止する。【応援者等も含む。】**
 - **違反者及びチームには出場停止等の罰則を科す。【罰則規定のとおりとする。】**
- 14 捕手は、レガード及びプロテクター並びに捕手用ヘルメットを着装すること。
- 15 打者、走者及び次打者並びにコーチャーは、ヘルメットを着装すること。
- 16 A・B・C級は、試合当日のベンチ入り選手10名を確保すること。
- 17 前14、15、16項については、試合開始時点で対応できない場合は、試合出場を認めない。（不戦敗とする。）
- 18 ゴミ・空き箱等はすべての球場において、必ず各自で持ち帰ること。